



図書だより 10月

令和4年10月7日
開南幼稚園 永森 加奈

秋を見つけよう

今年の秋は、気温差がとても大きいですね。季節の変わり目、いつも以上に体調に気を付けたいです。

天気の良い日に歩くと、秋のいろいろな香りに出会えます。変化が大きいこの季節、自然のいろいろなものから、秋を感じて欲しいと思います。ぜひ、子どもと一緒に外に出かけて、身近なところで季節の移り変わりを肌で感じて、いろいろなことを発見してください。また、収穫の秋です。旬の物を食卓に出して一緒に美味しいね！と味わってください。季節に関する子どもとのやりとりを大切にしてほしいと思います。



図書室も楽しいよ！

「かようび は かみしばい」・・・子どもたちが大好きな紙芝居を用意して待っています。

「わくわく はっけん もくようび」・・・楽しい絵本をたくさん見つけよう。実験したり工作したりするかも・・・！

「あめのひの おはなしかい」・・・外遊びできなくて残念だけれど、図書室でおはなしかいをします。

自由遊びの選択肢の中に図書室もありますが、子どもたちにとって絵本や図鑑がもっと身近になるように、私も童心に帰って一緒に楽しみたいと思っています。大人が楽しいなと思っていることは、子どもも興味が出てきます。ご自宅でお子さんに読んであげる時も、読まなきゃいけないと思わず、気楽に楽しんでくださいね。

ながもいさんのおはなし会

8・9月に読んだ本を紹介します。

- 「めっきらもつきら」 長谷川摂子 作 降矢なな 絵
- 「きよだいなきよだいな」 長谷川摂子 作 降矢なな 絵
- 「おやおやおやさい」 石津ちひろ 文 山村浩二 絵
- 「ふたりはともだち」 アーノルト・ローベル 作 三木 卓 訳
- 「くさむらのむしたち」 得田之久 作・絵
- 「どろだんご」 たなかよしゆき 作 のさかゆうさく 絵
- 「たいそうするよ -1, 2, 3, はい！-」 高島 純 作

年少のお部屋でかまきりを飼い始めた翌日、「くさむらのむしたち」を読んだところ、子どもたちは目をキラキラさせて聴いてくれました。実体験と絵本がつながる喜びを感じました。

10月 貸出し

| | | | | |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 貸出 | 7 (金) | 14 (金) | 20 (木) | 28 (金) |
| 返却 | 11 (火) | 17 (月) | 24 (月) | 31 (月) |

- * 上記の返却日に返してください。
(欠席の場合は登園する日で大丈夫です)
- * 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- * 年長・中の希望者には月曜日も貸出します。
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)
- * 破損していたら、付箋などでお知らせください。
(セロテープは変色するので貼らないでください)

絵本リサイクルバザー

26～29日降園前の30分間、絵本のリサイクルバザーを行いました。寄付、購入共に、たくさんのご協力ありがとうございました。収益は絵本の購入に役立てます。

販売冊数 82冊 利用人数 12人
収益金 3,620円

次回は11月に行う予定です。バザー用の絵本の寄付は、随時受け付けていますので、冊数と名前を書いたメモを添えて図書室へお持ちください。

保護者貸出し

毎日、降園前の30分は保護者向け貸出しを行っていますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。
(図書室脇ドアからどうぞ)



思い出の絵本

「ずーっとずーっとだいすきだよ」(評論社)
ハンス・ウィルヘルム 作・絵 久山太市 訳

この絵本は、私が初めて自分で最初から最後まで読んだ本です。主人公の男の子のように、私も動物が大好きでした。可愛がるだけではなく、気持ちを言葉にして伝えることの大切さ、そして命の尊さを子どもながらに考えさせられた一冊です。

(ひよこ 鈴木 愛香音)